

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

市内において、学級閉鎖等の報告がありましたのでお知らせ致します。

令和5年1月25日
 北九州市保健福祉局感染症医療政策課
 担当：河崎、梅田
 TEL：093-582-2430

NO.	月日	施設名	学校種別	区名	全校生	学級数	閉鎖状況					閉鎖期間		
							種別	学年・学級	在籍者	欠席者	罹患登校者数	患者数	始期	終期
1	1.24	小倉西高等学校	高校	小倉北	623	16	学年閉鎖	2年(5クラス)	193	38	0	38	1.25	1.27
計		休校 学年閉鎖 学級閉鎖	0 1 0	施設 施設 施設				幼稚園 小学校 中学校 その他	0 0 0 193	0 0 0 38	0 0 0 0	0 0 0 38		
		施設数計	1	施設			計	193	38	0	38			

累計		休校 学年閉鎖 学級閉鎖	0 2 22	施設 施設 施設				幼稚園 小学校 中学校 その他	237 295 102 645	116 85 21 186	2 3 0 9	118 88 21 195		
		施設数計	24	施設			計	1,279	408	14	422			

- * 本報の対象（欠席者数・罹患登校者数・患者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 累計については、休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和5年第2週（1月9日～1月15日）のインフルエンザの定点あたりの報告数は12.23人となり、注意報レベルの基準値である「10」を超えました。
 今後の流行に備えて、以下の対策に注意するよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けてないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

- * プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご配慮下さるようお願いいたします。